

## 岡方第二小学校

樹齢 1200 年の大けやきや伝承 300 年の「高森いざや神楽」などの地域の宝を学ぶ私たち！ 大けやき（県指定天然記念物）神楽舞（市の無形文化財）

### 岡方には宝がたくさん！



695年(持統10年)、唐の僧良元が日本に来る途中に大暴風雨に会い、この高森に漂着したそうです。

良元は自分が助かったのは、日頃信じていた薬師如来のご金匱であるとして、高森の地に金匱仏薬師如来を安置したのが、高森薬師堂の始まりと伝えられています。大けやきはこの頃からあったといわれています。たくさんの寺院ができ、高森が栄えた時期もありました。

1705年(宝永2年)、京都の仏師の辰巳藏之助作の薬師如来などが納められました。その時に神楽舞が伝えられ、現代まで伝承されているのが、「高森のいざや神楽」です。12年に一度、子(ねずみ)年に御開帳があります。祭りの見所は毎年5月9日、10月9日の神楽です。

兄弟郷の由来は、新井郷川の工事の時、この地に住んでいた兄弟が頑張って掘ったことからきています。今日歩いた道の下に舟が通れるほどの川が流れていました。



### 学校の宝もあるよ



学校周辺の高森、森下、高森新田を合わせて三ツ森といいます。

岡方第二小学校は、創立143年目。岡方の人々に支えられ、地域を誇りに思う教育をしています。学校の宝は、4本の木の大木、そして、夏目漱石の姉婿の松岡謙氏が作詞した校歌（松岡道筆の額です）、創立100周年に早川亜美氏が制作した「ぜんしん」の像などです。早川氏は、胎内観音や陸上競技場聖火台も作りました。



三ツ壁には、昔、ツツガムシという虫がいて、農作業などで、さされると死んでしまう人がいました。今も虫退りの行事があります。



この十二湖は、昔、古阿賀と呼ばれ、阿賀野川から分かれて残った、三日月湖です。アサゲ、ガガバタという、希少な植物が残る大切な場所です。地域をあげて保護活動をしています。私たち5年生が、全校のみんなに学んだ成果を伝えました。

### 岡方子どもサミット



岡方第一小と統合の成果を発表し合い、交流会もしました。

### 人から人へと伝えていく 岡方の子



僕たちは伝統を受け継ぎます！毎月練習しています。僕は、天狗に選ばれ、うれしいです。



5月と9月には、6年生が下学年に教えます。



### 神楽の四剣舞と舞込の練習

今年は、北区のPTA研究大会でも披露しました。

### 地域の伝統を大切に受け継ぎます



大切な獅子も借りました



秋ごろから練習をたくさんし、神楽舞の笛が吹けるようになりました。

練習の成果を披露できました。教えてくださった地域の方が見守って応援してくれました。

### はっぴのお披露目の会

11月の授業では、私たちもはっぴ作りをしました。「身頃」や「襟」「袖」などの6枚の布を使っています。完成できたのがとてもうれしいです。地域の皆さん、ありがとうございました。



### 子どもの声



私は、北区の自然や高森の丘の歴史について調べ、発表しました。これらのことを調べて、北区には、これからも残していきたい植物や場所がたくさんあることが分かりました。私は、これからもこの北区、岡方の伝統を受け継ぎ、もっとたくさんの人に知ってもらえる岡方にしたいです。



私は、神楽を4月から本格的に習い始めました。伝統を受け継ぎたいと思ったからです。最近、神楽や高森の丘について調べました。今まで知らなかった岡方の歴史が分かり、とてもよかったです。何年たっても岡方を大切に生きていきたいと思います。



ぼくは3年生から神楽をやっています。最初は、難しかったけれど、6年生になってからは、上手になってきました。「四剣舞」は4年生から練習しています。素早く剣を回すのが難しかったけれど、高学年になってからは簡単にできるようになったので良かったです。